

(別添 2)

平成23年4月7日(水) 17:00現在

水産庁

平成23年(2011)東北地方太平洋沖地震の被害状況

東北地方太平洋沖地震に伴う津波により、北海道から千葉県にかけて大きな被害が発生。被害は震源地に近い岩手県、宮城県、福島県で大きく、ほぼ全域にわたり壊滅的な状況。

○漁船の被害状況

現在判明しているものであり、今後大幅に増加する見込み。

	漁船保険加入 隻数(隻)	被災漁船数(隻) (県からの報告)	被害報告額
北海道(根釧、 日振勝、道南)	16,293	703	1,591百万円
青森県	6,990	546	519百万円
岩手県	10,522	壊滅的被害 (4市町村からの報告では現在の ところ 4,014)	7,000百万円
宮城県	9,717	壊滅的被害 (宮城県の報告では、登録漁船数 13,570のうち12,011が被災)	105,248百万円
福島県	1,068	896	調査中
茨城県	1,215	249	調査中
千葉県	5,640	335	488百万円
東京都	897	3	調査中
富山県	1,038	8(被災地で係留中に被害)	調査中
石川県	3,500	1(被災地で係留中に被害)	調査中
静岡県	5,473	10	調査中
愛知県	4,991	8	調査中

三重県	7, 536	26	20百万円
和歌山県	3, 855	6	2百万円
徳島県	3, 551	4	1. 85百万円
高知県	4, 088	25	14百万円
大分県	5, 258	2	65百万円
宮崎県	2, 442	20	29百万円
鹿児島県	7, 404	3	調査中

注：漁船保険加入隻数（登録漁船数の内数であり、実動動力漁船を最もよく反映した数字）

○漁港施設の被害状況

現時点において、各道県から報告のあった被害は以下のとおり。被災漁港数及び被害報告額は、今後大幅に増加する見込み。

	全漁港数	被災漁港数	被害報告額
北海道	282	21漁港	265百万円
青森県	92	17漁港	2, 680百万円
岩手県	111	ほぼ全漁港で壊滅的な被害 (これまで105漁港の被害を確認)	63, 382百万円
宮城県	142	ほぼ全漁港で壊滅的な被害 (これまで11漁港の被害を確認)	調査中
福島県	10	全10漁港で壊滅的な被害	80, 973百万円
茨城県	24	15漁港	40, 889百万円
千葉県	69	11漁港	1, 339百万円

注：被害報告額は、被災漁港のうち現時点で報告のあったもののみであり、今後も大幅に増加する見込み。

○養殖施設の被災状況

県名	被害を受けた養殖種類	施設被害報告額	養殖物被害額
北海道	・ホタテ、カキ、ウニ、コンブ、ワカメ等	16,562百万円	調査中
青森県	・コンブ、ホタテ	21百万円	5百万円
岩手県	・ホタテ、カキ、コンブ、ワカメ等。施設被害額は大船渡市で54億円（他地区は調査中）。	5,424百万円	調査中
宮城県	・キンサンマ、ホタテ、カキ、ホヤ、コンブ、ワカメ、ノリ類等	18,680百万円	3,310百万円
福島県	・ノリ類	調査中	調査中
茨城県	・調査中	調査中	調査中
千葉県	・ノリ類	調査中	調査中
神奈川県	・ワカメ等	調査中	調査中
三重県	・マダガスカラ、クロマグロ、カキ、ノリ類、真珠等	施設・養殖物被害額の合計 3,720百万円	
和歌山県	・マダガスカラ等	82百万円	83百万円
徳島県	・カンパチ、ハマチ、シマアジ、ワカメ等	17百万円	502百万円
高知県	・カンパチ、マダガスカラ等	215百万円	2,114百万円
大分県	・マダガスカラ、ハマチ、シマアジ、ヒラメ	38百万円	175百万円
宮崎県	・ハマチ、アジ、オニヒラメ等	0.28百万円	6百万円
沖縄県	・モスク	4百万円	30百万円

注：他の記載のない県は現在情報収集中。

○市場・荷さばき所被害状況

市場施設についても、北海道から千葉県にかけて大きな被害が発生しており、3県でほぼ全域にわたり壊滅的な状況となっている。

現時点において、各道県等から報告のあった被害は以下のとおり。

(7道県の太平洋側)

	全市場数	被災状況 (県等からの報告)
北海道 (根釧、日振勝、道南)	52	被災15ヶ所程度 (浸水、設備破損等)
青森県	7	被災2~3ヶ所 (浸水、設備破損等)
岩手県	13	すべて被災 大半は壊滅的被害。宮古・久慈・大船渡は建屋等が残存。
宮城県	10	すべて被災 壊滅的被害(全壊、浸水、設備破損等)。
福島県	12	すべて被災 半壊4、建屋・機器の流出5、原発避難地区2
茨城県	9	大半が被災 全壊2、水没1、浸水3など
千葉県	2	一部で被害

○水産加工施設被害状況

加工施設についても、特に岩手県、宮城県で大きい。中小企業が多く被害状況の把握が遅れており、詳細は調査中。

(7道県の太平洋側)

	加工場数 (漁業センサス)	主な被災状況
北海道	570	一部地域で被害 半壊4、浸水27
青森県	119	八戸地区で被害 全壊2、半壊10、浸水32
岩手県	178	大半が施設流出・損壊 全壊49、半壊5
宮城県	439	半数以上が壊滅的被害 全壊285、半壊17、浸水24
福島県	135	詳細不明
茨城県	247	一部地域で被害 全壊16、半壊47、浸水4
千葉県	420	一部地域で被害 全壊6、半壊13、浸水12

※ 被害数は水産加工団体からの聞き取り。

○その他施設

給油施設、水産物鮮度保持施設、漁業用保管施設、さけふ化場等の施設に甚大な被害があるが、詳細は調査中。